

地元の職人と二人三脚でモノを作る“まるで修行”な体験から、
家族でDIYに挑戦できる体験まで、合計50の体験が楽しめる！

「GEMBAモノヅクリエキスポ2022」 全プログラム詳細を公開

2022年10月4日～10月31日の期間、公式WEBサイトにてプログラムの予約受付を実施

こまつものづくり未来塾（実行委員長：小倉久英）は、石川県小松市の“ものづくり原場”をじっくり体験できるオープンファクトリーイベント「GEMBAモノヅクリエキスポ2022」を、2022年11月3日（木）～11月6日（日）に開催します。この度、本イベントで提供されるプログラムの内容が確定。本日より公式WEBサイトにて、プログラムの予約受付を開始いたします。

GEMBA
モノヅクリ
エキスポ

ちょっと、聞いてよ。俺たちの話



2022.11.3 thu - 11.6 sun

小松のモノヅクリにふれ、体験できる4日間

会場
石川県小松市周辺エリア、各工場
<https://gemba-project.jp/>



体験プログラムの
予約はココから！



GEMBA
11月3日(木)～6日(日)

『GEMBAモノヅクリエキスポ2022』：<https://gemba-project.jp/>

GEMBAモノヅクリエキスポ2022は、石川県小松市の“ものづくり原場”をじっくり体験できるオープンファクトリーイベントです。

この度、GEMBAモノヅクリエキスポ2022で提供するプログラムの内容が決定しましたので、公式WEBサイト上にて公開いたします。

中間素材をつくり出すサプライヤーや、最終製品をつくる作家やメーカーの工場・工房見学をはじめ、じっくりプロの方についてもらってモノを作る“まるで修行”とも言える深い体験ができるものから、本格的なDIYをファミリーでお楽しみいただけるものまで、計50の多彩なプログラムをご用意して皆様をお待ちしております。

プログラムには事前申し込みが必要なプログラムと、申し込み不要でお楽しみいただけるプログラムがございます。事前申し込みが必要なプログラムについては、10月4日から10月31日の期間にて、公式WEBサイトより申し込みいただけます。

日本を代表する伝統工芸から世界シェアを誇る巨大メーカーによる、多岐に渡る特別なプログラムをどうぞお楽しみください。

<報道関係者様 お問い合わせ>

こまつものづくり未来塾 広報担当：高田
TEL: 080-6354-8877 E-mail: r-takada@rootspr.org

兼六園や金沢城などの観光資源に恵まれる石川県金沢市と、全国有数の温泉街を有する石川県加賀市の中に位置する石川県小松市。2024年春に北陸新幹線が延伸することが決定し、小松市にも新幹線が停車するようになります。これをきっかけに、小松市の交流人口拡大を目的とした新たな観光コンテンツを創出するべく、2021年から始まった取り組みがGEMBAモノヅクリエキスポです。



タイトル：GEMBAモノヅクリエキスポ2022
会期：2022年11月3日(木)～11月6日(日)
会場：石川県小松市(参加事業者：35社)
URL：<https://gemba-project.jp/>
主催：こまつのづくり未来塾
協力：石川県小松市、小松商工会議所

GEMBAモノヅクリエキスポ2022 テーマについて



テーマ：ちょっと、聞いてよ。俺たちの話

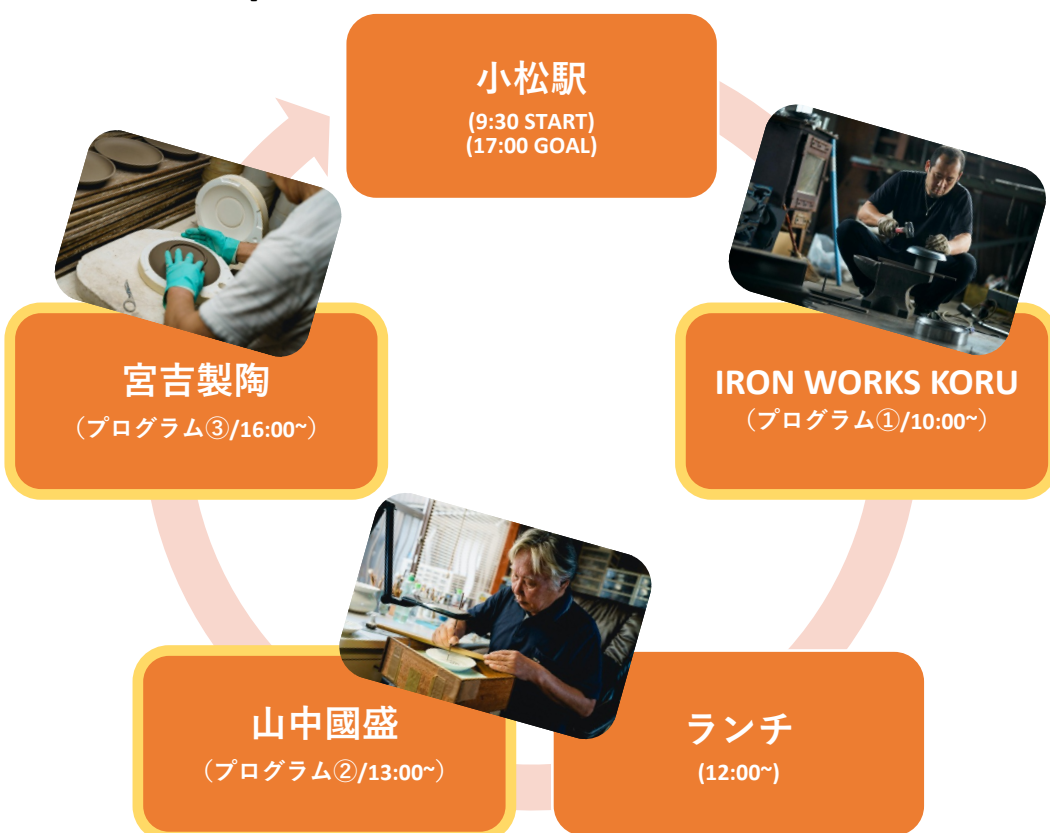
GEMBAモノヅクリエキスポ2022では、「当社の製造力を活かして新しい商品一緒につくりませんか」や「うちの工房の後継者にならないか」といった計50のプログラムを、各工場や工房でお楽しみいただけます。日本のものづくり企業は海外産の安価な代替商品の台頭などから、これまで通りの良いものを納入していただくだけでは、事業の存続が困難になってきつつあります。そこで、ものづくり未来塾は参加事業者と共に、企業が抱える課題を解決できるプログラムを開発。これらを通して、ものづくり企業が自ら消費者、デザイナー、メーカーなどに自社の技術や製品をプレゼンテーションできる場を作り出すこと。また、企業と消費者が直接つながることで化学反応を発生させ、新たな収益源を確立させることを目指します。

公式WEBサイトにて、モデルコース公開中！

モデルコース①：こまつのモノヅクリにどっぷりハマる、1日修行コース

ちょっとした旅先での“体験”にとどまらず、じっくりプロの方についてもらって“修行”とも言えるような深い体験ができるのがGEMBAモノヅクリエキスポです。素材を取り出すところから中間素材をつくり出すサプライヤー、最終製品をつくる作家やメーカーなど、多様な産業のさまざまな工程に関わる仕事広がっているGEMBAだからこそできる体験がここにあります。このモデルコースでは、GEMBAモノヅクリエキスポ2022のコンテンツの中でも、かなり本気の体験をピックアップ。小松で、モノヅクリの沼にハマってみませんか？

<ルート>



【プログラム① (予約必須)】

やれるものならやってみよう！世界に一つのフライパン作り

URL：<https://gemba-project.jp/program/ironworkskoru2022/>

変幻自在に鉄を操る鉄職人・酢馬慶太とともに、鉄をひたすら叩きまくって直径17cmのフライパンを作ってください。鉄を扱うということは、どのような感覚なのか、どれだけ体に負担がかかるのか、体感してみませんか。あなただけのフライパンを持って帰るのか、鉄の塊を持って帰るのかは、あなたの根性にかかっています。

【プログラム② (予約必須)】

弟子求む！古九谷風図案を用いた九谷の伝統をとことん学ぶ絵付け体験

URL：<https://gemba-project.jp/program/yamanaka2022/>

作家であり、現在、多くの作家や職人を輩出する石川県立九谷焼技術研修所の講師でもある山中國盛氏から、自身の担当科目でもある古九谷の技法や模写について教えてもらうことができる、超プライベートな絵付け体験です。筋が良ければ弟子としてスカウトされちゃうかも！

【プログラム③ (予約不要)】

九谷焼のボディをつくる窯元 宮吉製陶の工房見学とギャラリーショップ

URL：https://gemba-project.jp/event/miyayoshi_event2022/

九谷焼の素地をつくる窯元のお仕事の中でも置物だけを100年以上に渡りつくりつづけてきた宮吉製陶所。GEMBAモノヅクリエキスポ開催期間中、普段は公開していない工房の見学とギャラリーショップをオープン。山中氏の絵付け体験のあとは、素地専門窯元で九谷焼が形作られる過程を知るとさらに九谷焼への造詣も深まります。九谷焼の道にハマったら、次に絵付けする素地を選んでみるのも楽しいかも。

<報道関係者様 お問い合わせ>

こまつのづくり未来塾 広報担当：高田
TEL: 080-6354-8877 E-mail: r-takada@rootspr.org

【①こまつの食文化をGEMBAで堪能！】 様々な食文化が根づく小松市。GEMBAではそんな小松の食文化を支え続けている原場の見学を始め、実際に制作～試食体験もできるプログラムをご用意しています。



お正月の定番占い菓子、“辻占（つじうら）”のウラの世界を体験！

By 長池彩華堂：<https://gemba-project.jp/program/nagaikesaikado2022/>

石川県民、特に金沢から加賀エリアのかたならお正月に一度は食べたことがあるであろう、新年の風物詩、辻占（つじうら）。三角形の可愛い餅菓子の中に謎めいたメッセージが書かれていて、3つ開けてメッセージを繋げて今年の運勢占う、アレです。長池彩華堂の向かいの工場では今ではすっかり少なくなった辻占を作っています。本プログラムでは、辻占作り真っ只中の長池製菓の工場に潜入し、自身で書いたメッセージを忍ばせるオリジナル辻占づくりを行います。



九谷焼作家ものの酒器で愉しむGEMBA限定地酒と九谷焼の夕べ

By とら屋陶器店：<https://gemba-project.jp/program/toraya2022/>

本プログラムでは九谷焼が、焼物だけではなく様々な伝統文化の中で繁栄していったことを感じさせてくれるとら屋陶器店のお座敷に上がり、打田氏の作品はもちろんのこと時代時代の貴重な作家作品などを鑑賞しながら、GEMBAモノヅクリエキスポに参加する酒蔵「西出酒造 春心」と「東酒造 神泉」のお酒を九谷焼の酒器で愉しむ会を開催します。様々な日本酒のイベントを手がける国際利き酒氏の大中名槻さんをお迎えし、九谷焼と地酒のコラボレーションをお楽しみいただけます。

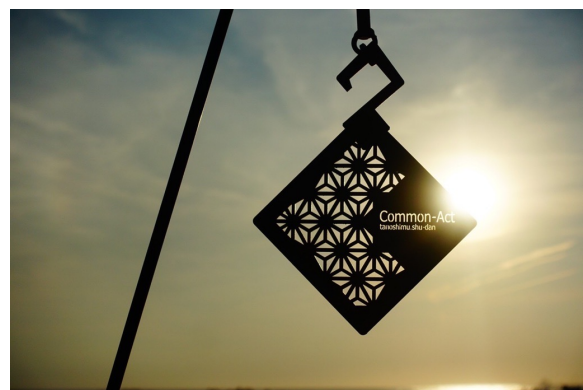
【②インダストリアルな小松を体験！】 中間素材をつくり出すサプライヤー、最終製品をつくるメーカーなど、多様な産業のさまざまな工程に関わる仕事が広がる石川県小松市。GEMBAでは工場の裏側を見学することはもちろん、モノが完成するまでの流れを体感いただけるプログラムを多数用意しています。



はたらく車はこの部品で動く！建設機械の部材加工原場の見学とアイアンワーク体験

By 武田工業所：<https://gemba-project.jp/program/1934/>

はたらく車で有名な、小松製作所のすぐそばでその部品となる鋳鋼機械加工や厚板溶接を行う武田工業所。実際に工業用の建設機械に使う鉄製品の加工は大掛かりで圧巻。本プログラムでは武田工業所で実際に動いている機械を使って鉄を加工し、スマホやタブレットなどを立てられるスタンドを制作いただけるほか、工場の見学をしていただけます。



素材加工から組み立てまでの工程を体験してアイアンDIY！

By コマニー、ダイエー：<https://gemba-project.jp/program/comnydaiei/>

地元には知らず誰もが知っている間仕切りメーカーのコマニー。本プログラムでは、コマニーが間仕切りを中心とした商品を作る際に、タッグを組んでいるサプライヤーであるダイエーからコマニーという一連の流れで見学しながら一緒にものづくりをすることで、普段どうやってもものづくりが成り立っているのかを知ることができます。また、ただ単に見学するだけではなく実際にその工程の一部を体験いただきながら、キャンプで活用できるオリジナルアイアンオーナメントを作ることができます。アウトドア好きさんにとっても必見のプログラムです。

【③新しい小松のGEMBAを体験！】 今年の参加企業数は、昨年27社から8社増加し35社に。職人と家族で本格的なDIYに挑戦できる体験など、さらに多様なプログラムがお楽しみいただけるようになりました。



自然由来の植物染料で描く、トートバックにオリジナルペイント体験

By greenjob：<https://gemba-project.jp/program/greenjob2022/>

植物染料で染めたテキスタイル製品や、和紙を繊維化して織ったタオルなど、自然原料をもとにひとや自然に優しいエシカルなライフスタイル商品をつくるグリーンジョブ。本プログラムではグリーンジョブのいつもは一般公開をしていないアトリエを開放し、お子様にも安心して使っていただける植物染料でトートバックにオリジナルペイントを行います。



自分だけのオープンシェルフをDIYしよう

By まるや工房：<https://gemba-project.jp/program/maruya2022/>

家族が増えたり成長したりすると、そのときどきでお家や家具の必要性も変化するもの。今はちょうど良いと思っても数年後には...ということが少なくありません。そんなライフスタイルの変化に応じて様々な使い方ができるオリジナルのオープンシェルフをDIYしてみませんか。まるや工房はDIYをする方のために作業場のレンタルスペース、木製家具・建具のプロならではのサービスを行っている会社です。プロの木工職人サポートのもと、サイズをカスタマイズした自分だけのオープンシェルフを作ることができます。

上記以外のプログラム詳細については下記URL、または右記QRコードよりご覧いただけます。

URL：https://gemba-project.jp/all-contents/?utm_source=press&utm_medium=textlink&utm_campaign=2022-autumn

